

公益社団法人日本山岳会埼玉支部 5 月度（第 79 回）安全登山委員会報告

開催日：平成 29 年 5 月 16 日（火曜日） 18：30～20：20 場所：野村クリニック 3F
出席者（順不同・敬称略）：渡邊、松本、高橋、藤野、飯塚、宮川（計 6 名）

【議事】

1、6 月 3 日(土)「ハイキングレスキュー講習会」

飯能市市民会館(201 会議室)：受付：9 時、講習：午前 9 時半から 16 時

講師：瀬藤 武氏(埼玉県山岳連盟遭難対策委員会委員長)

現在参加者は、一般 11 名、日本山岳会 9 名、安全登山委員 5 名の 25 名である。午前は室内にて座学、途中から昼食持参で多峯主山方面に出かけ、3 グループに分かれて、地図読みをしたり、負傷者の搬送やビバーク体験などの、山中での実施訓練となる。参加者には、スリング、カラビナ 3 枚～5 枚、ストック 2 本、ザック用意で、委員は、補助ロープ、ツェルトを準備する。今回の、安全登山委員会主催の屋外講習会からは、講習会参加料一人 500 円から参加者全員分で、一人 200 円の保険を掛け、登山届を出すこととした。委員は 8 時 45 分に会場に集合のこと。

2、9 月 20 日(水)山岳ガイド平川陽一郎講師の講演会開催

テーマ「アクシデントに対応する安全技術」

講演内容は、天候・温度・風・残雪・道迷いなどアクシデント時の対処法やアクシデントを起こさないようにするにはどうしたらよいかを学ぶ。会場は、手島会員に浦和コミュニティセンター会議室取得を依頼中。講演会案内チラシを作成する。当日の配布用紙の中に、平川講師のプロフィールを入れることとした。

3、委員会主催の登山に伴う保険加入の件

5 月 11 日の支部委員会にて、一般参加者を含む講習会時には、主催者側で全員対象とした保険加入の必要性を強調された。今日、委員会で審議を回ったところ、安全登山委員会の屋外講習は年に 1～2 回であるが、大事をとって今後一人 200 円の保険に加入することに決まった。

保険の内容「国内旅行総合保険」

- ・株式会社東海日動パートナーズ TOKIO 東東京支店
- ・保険期間 1 日間
- ・保険料 1 名あたり 200 円

担保項目

- ・死亡、後遺障害 205 万円
- ・入院(日額)3000 円
- ・通院(日額)2000 円
- ・救援者費用 50 万円

4、年間スケジュールの再確認

次回の日程：平成 29 年 7 月 18 日（火曜日）18：30～ 場所：野村クリニック 3F（浦和）

宮川 記（2017、5、17）